第４回 JSPO 育成発第　359 号
令　和　５　年　４　月　１４　日

当協会加盟団体 等
　事務局長　様

公益財団法人日本スポーツ協会
事 務 局 長　 岩 田　 史 昭

令和５年度公認コーチングアシスタント養成講習会（集合講習）の開催について（通知）

平素より当協会スポーツ推進事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「公認スポーツリーダー」に代わる資格である「公認コーチングアシスタント」資格については、令和元年度から通信講座にて養成してきましたが、集合講習にて開催いただくため、講習内容等を調整しておりました。この度、その調整が完了したことから、令和５年度から実施を希望する団体での開催が可能となりましたので、別添要項を添えてご案内申し上げます。

なお、「第３期スポーツ基本計画」では、国、当協会、日本パラスポーツ協会、日本オリンピック委員会、地方公共団体及びスポーツ団体等が連携し、質の高い指導者の養成、大会や日常的な指導等の場における公認スポーツ指導者資格の取得の義務付け、スポーツ分野におけるあらゆる暴力等の根絶等に取り組むことが示されました。また、本年度から取組が本格化する部活動の地域移行・連携においても、資質能力を身に付けた指導者の確保が課題となっております。

「公認コーチングアシスタント」資格は、コーチ１資格の共通科目部分に該当する資格でもあるため、より多くのスポーツ指導をする方に取得いただきたいと考えております。

つきましては、標記講習会の開催に関して広報活動へのご協力および講習会の実施に対するご検討を賜りたくご通知申し上げます。

記

１．同封資料
　令和５年度公認コーチングアシスタント養成講習会（集合講習）実施要項等

２．公認スポーツリーダー養成コースと公認コーチングアシスタント養成コースの主な相違点
- 公認スポーツリーダーは永年認定資格でしたが、公認コーチングアシスタントは所定の登録手続きが必要な更新登録制資格となり、4年毎の更新が必要となります。
- 公認スポーツリーダー養成コースは、講師による講義を中心とした知識伝達型の講習会でしたが、公認コーチングアシスタント養成コースは、受講者の学びを支援する当協会コーチデベロッパー（JSPO-CD）のもと、受講者同士のディスカッション等を通したアクティブラーニング形式にて実施いただきます。JSPO-CD の選定は、当協会が調整します。謝金および旅費については実施団体よりお支払いください。
- 受講申込や一部講習の受講、受講者管理については、当協会のインターネットサービス（受講者用の名称は「指導者マイページ」、実施団体用の名称は「受講管理システム」）をご利用いただきます。そのため、受講者はインターネット環境並びに必要な作業をご自身で対応いただく必要がございますので、ご留意ください。
- 「令和５年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業」にて本講習会を実施する場合は、講習会の実施及び JSPO への納入を完了したうえで、令和６年２月 29 日（木）までに、所定の様式を用いて当協会クラブ育成課まで事業実施報告書の提出をお願いいたします。詳細については、令和５年４月４日にクラブ育成課から総合型クラブ育成事業ご担当者様へお送りしているメールをご確認ください。

◇本件に関する問い合わせ◇
スポーツ指導者育成部　育成課
コーチングアシスタント資格担当
E-mail：ca@japan-sports.or.jp
TEL：03-6910-5812